



PS-9000 User's Manual
日本語

はじめに

このたびは、PS-9000 をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
このマニュアルは、PS-9000 の設定およびご利用方法を記載したものです。正しく安全にお使いいただくために、ご熟読ください。

PS-9000は主に小規模ネットワーク環境でご利用いただけるミニプリントサーバです。PS-9000 をご利用いただくと、PS-9000 対応のP-touchをネットワークプリンタとして共有することができます。また、P-touch プリントドライバのモニタに対応していますので、ネットワークに接続されているP-touchの状態（テープ切れ、テープ幅、エラー状況等）を、パソコンの画面上で確認することができます。

PS-9000

対応プロトコル：TCP/IP

対応 OS：Microsoft® Windows® 95/98/98 SE/Me、Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® 2000 Pro、Microsoft® Windows® XP

※お使いのモデルによって、対応 OS は異なります。

10BASE-T/100BASE-TX（自動認識）

USB インタフェースポート接続型ミニプリントサーバ

本マニュアルについてのご注意

本マニュアルの内容の一部または全部を弊社の事前の許可なく無断で転載あるいは、複製することは法律で禁止されています。

本マニュアルの内容は将来予告なく変更することがあります。

本マニュアルや製品について、お気づきの点または、ご不明な点は弊社カスタマサポートセンターまでご連絡ください。

本マニュアルはそれぞれのOSにあわせて注意深く用意してはおりますが、将来バージョンアップやOSに変更のあった場合など、パソコンのモニタに実際に表示される表現と差異が出る可能性があります。ご了承ください。

本マニュアル編集にあたっては万全を期しておりますが、誤りや設定等の例による結果に対し、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

P-touch はブラザー工業株式会社の日本国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft®、Microsoft® Windows®, Microsoft® Windows NT®等は米国マイクロソフトコーポレーションの米国および他の国における登録商標です。

その他記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

本マニュアルでは、操作に関して以下の表記を使用します。また、安全に正しくお使いいただくための表示については、「安全に正しくお使いいただくために」の項を参照してください。

❗ 注意

操作上の注意や機能に対する制限事項などが記述されています。
正しい操作を行うために必ずお読みください。

📖 参考

操作など参考になることを記述しています。
操作でわからないことがあるとき、参考にしてください。

目次

はじめに	1
安全に正しくお使いいただくために	4

1 PS-9000 について 8

PS-9000 について	9
対応機種	9
各部の名称と働き	10
上面	10
下面	10
後面	11
右横面	11
PS-9000 を P-touch とネットワークに接続する	12
仕様	14
ハードウェア仕様	14
ソフトウェア仕様	14
環境	14

2 Windows 環境で使用する 15

Brother PS-9000 Utility の起動	16
PS-9000 の設定方法について	17
PS-9000 の設定①	18
「PS-9000 本体の設定と印刷ソフトのインストールを行う」 場合 ～ TCP/IP プロトコルを使用します～	18
PS-9000 の設定②	22
「印刷ソフトのインストールを行う」 場合 ～印刷ソフトのインストールを行う～	22
その他の機能	25
DHCP/BOOTP による自動 IP 設定機能	25
RARP による自動 IP 設定機能	25
ソフトを削除する	26
別の P-touch で使用するには	26

3 Web ブラウザを使用する27

Web ブラウザを使用する	28
製品のホームページを表示する	28
製品をホームページで管理する	29

4 Q&A30

Q&A	31
故障かな、と思ったら	33



付 録35

Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® 2000 Pro、 Microsoft® Windows® XP の LPR 印刷機能を使用して印刷する ...	36
Microsoft® Windows NT® 4.0 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う (P-touch 9500pc のみ)	36
Microsoft® Windows® 2000 Pro の LPR 印刷機能を使用して 印刷を行う	38
Microsoft® Windows® XP の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う	41
PS-9000 の設定項目	44

安全に正しくお使いいただくために

PS-9000 を正しく、安全にご使用いただくために、以下の各項を熟読したうえでお取扱いください。なお、ここに記載されている内容は、機器の安全な取り扱いのほかに、操作者の安全についての一般的な事柄をまとめたものです。ご使用の前に本書を必ずお読みください。

■ 表示の意味

 警告	● この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	● この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例



△ 記号は、警告（注意を含む）を促す内容を示しています。

図中または近くに、具体的な警告（注意）内容（左図の場合は「感電注意」）が表示されています。



⊘ 記号は特定しない一般的な禁止行為を示しています。

図中または近くに具体的な禁止内容の説明が表示されています。



⊘ 記号は禁止の行為である事を示しています。

図中または近くに具体的な禁止内容（左図の場合は「分解禁止」）が表示されています。



● 記号は行為を規制したり指示する内容を示しています。

図中または近くに具体的な指示内容（左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」）が表示されています。

警告

■ 設置・移動に関する警告



- 衝撃を与えないでください。万一、衝撃を与え、破損した場合は、P-touch 本体および本製品の電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。



- 本製品に接続しているコード類、ケーブル類には、子供が手を触れないよう十分ご注意ください。感電、ケガのおそれがあります。



- 本製品を取り外しするときは、必ずP-touch本体および本製品の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



- 感電防止のため、P-touch本体にアース線がある場合は、コンセントのアース端子または、接地工事（第1種～第3種）を行っている接地端子に必ず接続してください。ガス管や水道管、電話線のアース、避雷針等には、絶対に接続しないでください。故障や事故の原因になります。

警告

■ 使用に関する警告



- 本製品を分解したり、改造したりしないでください。



- 本製品の筐体を外した状態では使用しないでください。
感電のおそれがあります。



- お客様ご自身では、本製品の点検・調整・修理を行わないでください。感電のおそれがあります。本製品の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- 万一、異常に発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電、故障のおそれがあります。すぐにP-touch本体の電源を切り、本製品の電源プラグを抜いた後、電源コードをコンセントから抜いてください。そして販売店に修理・点検を依頼してください。



- 万一、異物(金属片や液体等)が本製品の内部に入った場合は、まずP-touch本体の電源を切り、本製品の電源プラグを抜いた後、電源コードをコンセントから抜いてください。そして販売店に修理・点検を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

注意

■ 設置・移動に関する注意



- P-touch 本体および本製品の電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。



- 本製品を移動させる場合は、必ず P-touch 本体および本製品の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



注意

■ 使用に関する注意



- 連休等で長期間本製品をご使用にならない場合は、安全のため必ず P-touch 本体および本製品の電源プラグを抜いてください。



- 本製品の使用前には、すべてのコード類、ケーブル類が正確でかつ安全に接続されていることを確認してください。

1 PS-9000 について

PS-9000 について	9
各部の名称と働き	10
PS-9000 を P-touch とネットワークに接続する	12
仕様	14

PS-9000 について

PS-9000は、10BASE-T/100BASE-TX対応P-touch/QL 専用USB 接続型ミニプリントサーバです。PS-9000はP-touch プリントドライバのモニタに対応していますので、印刷中ジョブの状況やP-touch/QL の状態をビジュアル的に確認することができます。

対応機種

- QL-500
- QL-550
- QL-650TD
- QL-1050
- QL-1050N
- PT-9500PC
- PT-9200DX

ご利用にあたっては、PS-9000対応P-touchドライバをインストールする必要があります。PS-9000（本製品）に同梱されているCD-ROM をセットして表示されるメイン画面から、「P-touch Driver」ボタンをクリックして、お手持ちのP-touchのネットワーク用ドライバをインストールしてから、セットアップをはじめてください。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

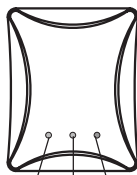
正しい取り扱いをしていただいても、電波の状況によりラジオやテレビの受信に影響を及ぼすことがあります。

このようなときには、次の点にご注意ください。

- PS-9000 とラジオ、テレビを十分に離してご使用ください。
- PS-9000 とラジオ、テレビを別のコンセントに接続してください。

各部の名称と働き

上面



10BASE LINK LED (緑) STATUS LED (橙)
100BASE LINK LED (緑)

内部基板に実装されているLED が確認できません。

● 10BASE LINK LED (緑)

10BASE-T でネットワーク接続が確立されると、点灯します。

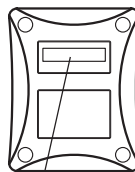
● 100BASE LINK LED (緑)

100BASE-TX でネットワーク接続が確立されると、点灯します。

● STATUS LED (橙)

通信中は、点滅します。

下面



Ethernet アドレス
(下 6 桁が製品番号 (シリアル No) になります)

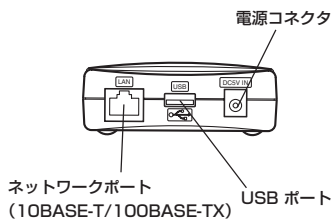
● Ethernet アドレス

Ethernet アドレスが記載されています。下 6 桁が製品番号 (シリアル No) になります。

📄 参考

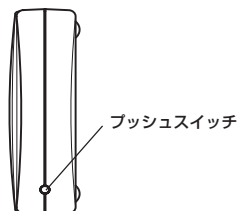
- Ethernet アドレスが「00:80:77:50:00:01」の場合、「008077500001」と表記されています。製品番号 (シリアル No) は下 6 桁の 500001 となります。

後面



- **ネットワークポート (10BASE-T/100BASE-TX)**
ネットワークケーブルを接続します。
※ 100BASE-TX 環境では、カテゴリ-5 以上
をご使用ください。
- **USB ポート**
USB ケーブルを接続します。
- **電源コネクタ**
AC アダプタを接続します。

右横面



- **プッシュスイッチ**
PS-9000を工場出荷時の設定に戻すときに押し
ます。

■ 工場出荷設定

- ① PS-9000 に AC アダプタが接続されていないことを確認してください。
- ② PS-9000のプッシュスイッチを押したまま、PS-9000の電源コネクタにAC アダプタを接続してください。PS-9000に電源が投入されるとSTATUS LED（橙）が1回点滅します。
- ③ そのままプッシュスイッチを押し続ける（約2 秒間）と工場出荷設定が開始され、STATUS LED（橙）が点灯状態になると、工場出荷設定が完了です。ここでプッシュスイッチから手をはなしてください。

❗ 注意

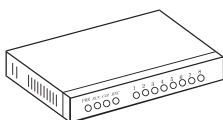
- PS-9000 の工場出荷設定を実行中は、PS-9000 の電源を切らないでください。
- 工場出荷設定が終了した後に電源を再投入するときは、プッシュスイッチを押さないでください。
- 工場出荷設定は設定ユーティリティ（Brother PS-9000 Utility）でも行えます。

PS-9000 を P-touch とネットワークに接続する

❗ 注意

- PS-9000 を一度でも他のネットワークで利用した場合、または他の P-touch と接続した場合は、必ず工場出荷設定に戻してください。工場出荷設定は設定ユーティリティ (Brother PS-9000 Utility) でも行えます。
- PS-9000 は USB ハブに接続して使用できません。
- 100BASE-TX 環境でお使いの場合は、100BASE-TX 対応のイーサネットハブ (HUB) とネットワークケーブル (カテゴリー 5 以上) をご用意ください。

PS-9000 をネットワークに接続するためには、以下のものがが必要です。



イーサネットハブ (HUB)



ネットワークケーブル



USB ケーブル

1 PS-9000とイーサネットハブ (HUB) を、ネットワークケーブルで接続してください。

2 PS-9000にACアダプタを接続し、P-touchとPS-9000の電源コードをコンセントに差し込んでください。

3 PS-9000とP-touchをUSBケーブルで接続します。(PS-9000側:Aタイプコネクタ、P-touch側:Bタイプコネクタ)

参考

- USB ケーブルの両端のコネクタは、それぞれ形状が異なります。形状をよく確認して接続してください。

■ USB ケーブルのコネクタ形状



Aタイプ

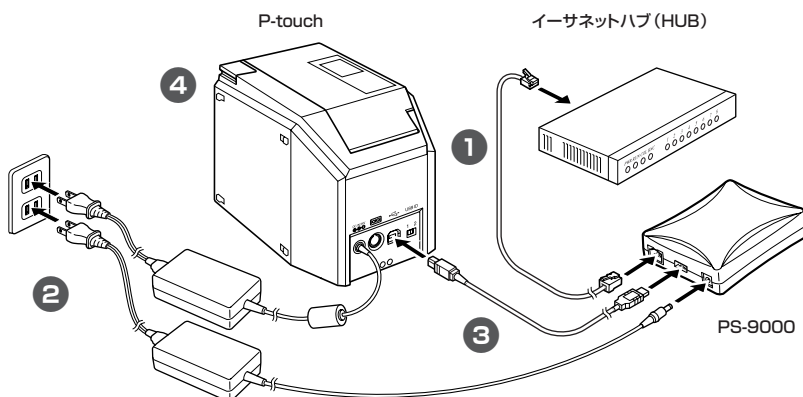


Bタイプ

4 P-touchの電源を投入してください。

！ 注意

- PS-9000 に付属しているACアダプタ以外のものを使用しないでください。故障の原因となります。
- PS-9000 のUSB ポートには、PS-9000 に対応したP-touch以外の機器を接続しないでください。
- USB ケーブルの抜き差しは、2秒以上の間隔をあけて行ってください。
- 印刷中は USB ケーブルを抜き差ししないでください。



参考

- 電源コードの形状はお使いのモデルによって異なります。

仕様

ハードウェア仕様

■ CPU

32bit RISC CPU

■ メモリ

RAM : 8MByte

FlashROM : 1MByte

■ ネットワークインタフェース

10BASE-T/100BASE-TX 1 ポート
(10/100BASE 自動認識)

■ USB インタフェース

A ポート

■ その他

プッシュスイッチ : 1 個

LED ランプ : ステータス (橙)、
10BASE LINK (緑)、
100BASE LINK (緑) の 3 個

ソフトウェア仕様

■ 対応プロトコル

TCP/IP

■ TCP/IP 部

ネットワーク層 : ARP、RARP、ICMP、IP

セッション層 : TCP、UDP

アプリケーション層 : LPR、FTP、BOOTP、
HTTP、DHCP

IP アドレスは、設定ユーティリティ等で設定可能

環境

■ 対応 OS

Microsoft® Windows® 95/98/98 SE/Me、
Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft®
Windows® 2000 Pro、Microsoft® Windows®
XP

※お使いのモデルによって、対応OSは異なります。

■ 動作環境条件

温度 : +5℃ ~ +35℃

湿度 : 20% ~ 80%RH (但し、結露状態でない
こと)

■ 保存環境条件

温度 : -10℃ ~ +50℃

湿度 : 20% ~ 90%RH (但し、結露状態でない
こと)

■ 消費電流

5V ± 5% 1.0A

2 Windows®環境で使用する

Brother PS-9000 Utility の起動	16
PS-9000 の設定方法について	17
PS-9000 の設定①	18
PS-9000 の設定②	22
その他の機能	25
ソフトを削除する	26
別の P-touch で使用するには	26

Brother PS-9000 Utility の起動

PS-9000に付属しているCD-ROMを、お使いのパソコンにセットするとメインメニューの画面が自動的に表示されます。

1 CD-ROM を、お使いのパソコンにセットするとメインメニューの画面が自動表示されます。

- メインメニューの画面が自動で表示されない場合は「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブを開いて「autorun.exe」を実行してください。



■ お読みください

Brother PS-9000 Utility 使用上のご注意が記載されています。
ご使用になる前に、必ずお読みください。

■ セットアップ

PS-9000 を設定するためのインストールウィザードが起動します。
印刷を行う PS-9000 の設定を行います。

■ マニュアル

PS-9000 のオンラインマニュアルが起動します。マニュアルを読むためには Adobe ® Acrobat Reader ®がインストールされている必要があります。

PS-9000 の設定方法について

❗ 注意

- Administrator 権限の存在する OS (Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® 2000 Pro、Microsoft® Windows® XP など) をお使いの場合は、Administrator 権限のあるユーザアカウントでログインして操作してください。

Brother PS-9000 Utility の設定方法は 2 種類あります。

① 「PS-9000 本体の設定と印刷ソフトのインストールを行う」方法

プリントサーバ PS-9000 の設定を行い、ネットワーク経由で印刷するためのソフトをパソコンへインストールします。PS-9000 をお買い上げ後に始めてお使いになるときや、工場出荷設定に戻した後に始めてお使いになるときはこちらの方法を選択してください。

② 「印刷ソフトのインストールを行う」方法

ネットワーク経由で印刷するためのソフトのみをパソコンへインストールします。すでに PS-9000 がセットアップされている場合、2 台目以降のパソコンではこちらの方法を選択してください。

📝 注意

- 印刷ソフトは、PS-9000 に接続された P-touch を利用するすべてのパソコンにインストールしてください。

ソフトウェアのライセンスについて

- インストールの途中に表示される、「使用許諾契約書」に従ってご利用してください。
- PS-9000 に接続された P-touch に出力する目的で、お客様の事業所 1 ケ所内に限り、複数のパソコンにインストールしてご利用いただけます。

PS-9000 の設定①

PS-9000 の設定は、ウィザード形式のツールを使って簡単に行うことができます。

！ 注意

- 設定を行う前に必ずP-touch プリンタドライバをインストールしてください。(PS-9000 (本製品) に同梱されている CD-ROM をセットして表示されるメイン画面から、「P-touch Driver」 ボタンをクリックして、お手持ちの P-touch のネットワーク用ドライバをインストールしてください。)
- 設定の際は、パソコンで起動している他のアプリケーションを全て終了してください。

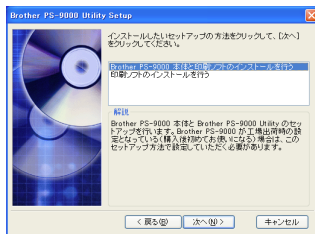
「PS-9000 本体の設定と印刷ソフトのインストールを行う」 場合 ～ TCP/IP プロトコルを使用します～

PS-9000 本体の設定と印刷ソフトのセットアップを行います。PS-9000 が工場出荷時の設定となっている（購入後初めてお使いになる）場合は、このセットアップ方法で設定していただく必要があります。

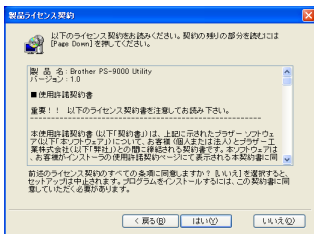
- 1 メイン画面の【セットアップ】をクリックすると、下の画面が表示されますので、【次へ】をクリックしてください。



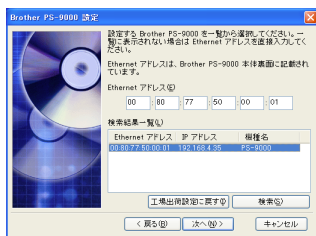
- 3 「PS-9000 本体と印刷ソフトのインストールを行う」を選択し、【次へ】をクリックしてください。



- 2 ソフトウェア使用許諾契約書をお読みのうえ、【はい】をクリックしてください。



4 設定を行うPS-9000を選択し、[次へ]をクリックしてください。

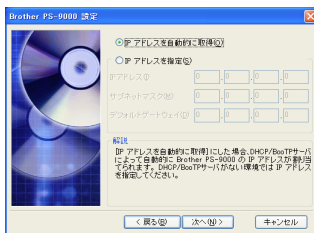
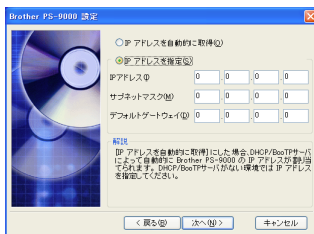


- 検索結果一覧に PS-9000 が表示されていない場合は「検索」をクリックして再検索してください。
- Ethernet アドレスを直接入力することで、PS-9000 を選択することもできます。
- PS-9000 の設定を初期化する場合は、「工場出荷設定に戻す」をクリックし、画面の指示に従ってください。

5 IP アドレスの設定を行ってください。

- 「IP アドレスを指定」を選択＜推奨＞

→ 下の画面で、直接 IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力してください。設定する値は、ネットワーク管理者にご相談ください。

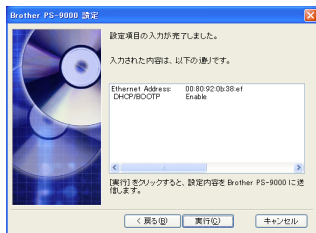


- 「IP アドレスを自動的に取得」を選択
→ DHCP/BOOTP サーバがある環境では自動的に PS-9000 の IP アドレスが割り当てられます。

！ 注意

- セットアップ後に本機の電源を入れなると、IP アドレスが変更される場合があります。その場合は、再度 PS-9000 本体の設定と印刷ソフトのインストールを行う必要があります。

- 6 設定する内容について表示します。ご確認後【実行】ボタンをクリックしてください。設定内容がPS-9000に送信されます。



- 7 Brother PS-9000 Utility をインストールします。

インストール先のフォルダを変更しない場合は、【次へ】をクリックしてください。



- Brother PS-9000 Utility がすでにインストールされている場合は、下の画面がまず表示されます。上書きインストールを行うかを選択して、【次へ】をクリックしてください。【はい】を選択した場合は上の画面へ進み、【いいえ】を選択した場合は 10. へ進みます。



- 8 スタートメニューに登録したいグループ名を入力してください。

デフォルトは「Brother PS-9000 Utility」です。登録後、【次へ】をクリックしてください。



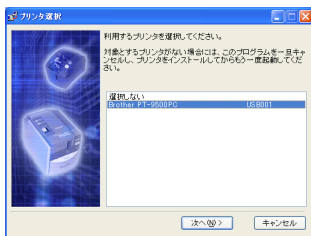
- グループ名を指定したい場合は他のグループ名と重複しない名前をつけてください。

- 9 印刷ポートを作成するか選択してください。



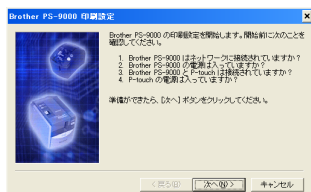
→ 【はい】を選択し【次へ】をクリックしてください。

10 セットアップする P-touch を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。

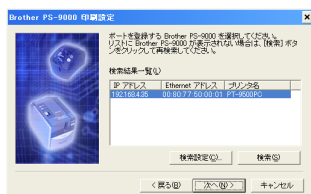


- 対象とする P-touch がいない場合は、[キャンセル] をクリックしてこのプログラムを終了させ、P-touch のドライバをインストールしてから、もう一度 PS-9000 の設定を始めから行ってください。

11 準備ができたら [次へ] ボタンをクリックしてください。

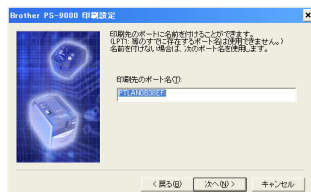


12 セットアップを行う PS-9000 を選択し、[次へ] をクリックしてください。



- 検索結果一覧にセットアップを行う PS-9000 が表示されていない場合は [検索] をクリックして再検索してください。
- [検索設定] ボタンをクリックすると TCP/IP ではブロードキャストアドレスの指定を行うことができます。

13 印刷先のポート名を入力し、[次へ] をクリックしてください。

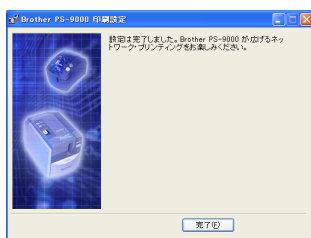


- ポート名を指定したい場合は、他のポート名 (LPT1:等) と重複しない名前をつけてください。
- デフォルトは PTLANxxxxxx: (xxxxxx は Ethernet アドレスの下 6 桁)

14 設定する内容について情報を表示します。[完了] ボタンをクリックしてください。



15 下の画面が表示されましたら設定完了です。[完了] ボタンをクリックしてください。



PS-9000 の設定②

PS-9000 の設定は、ウィザード形式のツールを使って簡単に行うことができます。

❗ 注意

- 設定を行う前に必ずP-touch プリンタドライバをインストールしてください。(PS-9000 (本製品) に同梱されている CD-ROM をセットして表示されるメイン画面から、「P-touch Driver」ボタンをクリックして、お手持ちの P-touch のネットワーク用ドライバをインストールしてください。)
- 設定の際は、パソコンで起動している他のアプリケーションを全て終了して行ってください。

「印刷ソフトのインストールを行う」場合 ～印刷ソフトのインストールを行う～

すでに PS-9000 が導入されている環境では、Brother PS-9000 Utility のセットアップだけで設定が完了します。

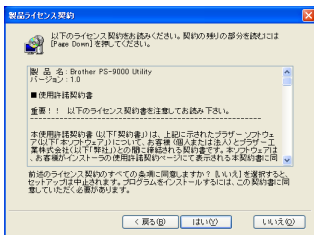
- 1 メイン画面の [セットアップ] をクリックすると、右の画面が表示されますので、[次へ] をクリックしてください。



- 3 「印刷ソフトのインストールを行う」を選択し、[次へ] をクリックしてください。



- 2 ソフトウェア使用許諾書をお読みのうえ、[はい] をクリックしてください。



4 Brother PS-9000 Utility をインストールします。

インストール先のフォルダを変更しない場合は、[次へ] をクリックしてください。



- Brother PS-9000 Utility がすでにインストールされている場合は、下の画面がまず表示されます。上書きインストールを行うかを選択して、[次へ] をクリックしてください。「はい」を選択した場合は上の画面へ進み、「いいえ」を選択した場合は 7. へ進みます。



5 スタートメニューに登録したいグループ名を入力してください。

デフォルトは「Brother PS-9000 Utility」です。登録後、[次へ] をクリックしてください。



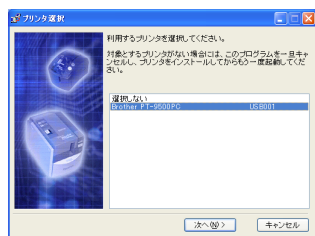
- グループ名を指定したい場合は他のグループ名と重複しない名前をつけてください。

6 印刷ポートを作成するか選択してください。



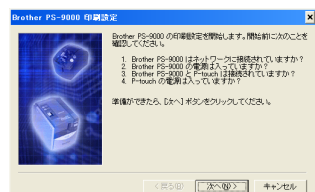
→ [はい] を選択し [次へ] をクリックしてください。

7 セットアップする P-touch を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。

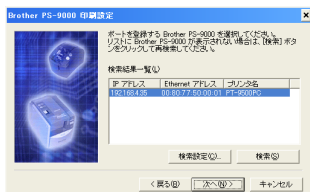


- 対象とする P-touch が無い場合は、[キャンセル] をクリックしてこのプログラムを終了させ、P-touch のドライバをインストールしてから、もう一度 PS-9000 の設定を始めたから行ってください。

8 準備ができたなら [次へ] ボタンをクリックしてください。

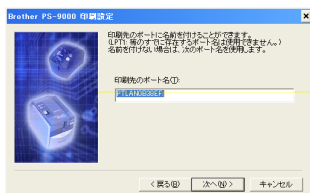


- 9 セットアップを行う PS-9000 を選択し、[次へ] をクリックしてください。



- 検索結果一覧にセットアップを行う PS-9000 が表示されていない場合は [検索] をクリックして再検索してください。
- [検索設定] ボタンをクリックすると TCP/IP ではブロードキャストアドレスの指定を行うことができます。

- 10 印刷先のポート名を入力し、[次へ] をクリックしてください。

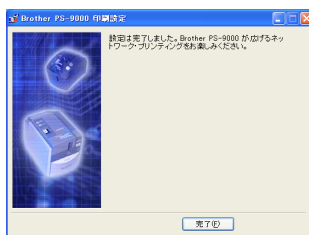


- ポート名を指定したい場合は、他のポート名 (LPT1:等) と重複しない名前をつけてください。
- デフォルトは PTLANxxxxxx: (xxxxxx は Ethernet アドレスの下 6 桁)

- 11 設定する内容について表示します。[完了] ボタンをクリックしてください。



- 12 下の画面が表示されましたら設定完了です。[完了] ボタンをクリックしてください。



その他の機能

PS-9000 のその他機能を以下に示します。

DHCP/BOOTP による自動 IP 設定機能

PS-9000 は、DHCP/BOOTP プロトコルを搭載しており DHCP/BOOTP サーバが動作しているネットワーク内において、TCP/IP 関連の設定を行うことができます。

！ 注意

- PS-9000 がサポートしている DHCP/BOOTP プロトコルは、RFC2131/2132 に準拠しています。
- PS-9000 の DHCP/BOOTP 機能をご利用になる場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- DHCP/BOOTPサーバからPS-9000に割り当てられる IP アドレスが変わると、印刷ができなくなります。PS-9000 の IP アドレスは固定して使用することを推奨します。

RARP による自動 IP 設定機能


PS-9000は、RARP プロトコルを搭載しており RARPサーバが動作しているネットワーク内において、IP アドレスの設定を行うことができます。

！ 注意

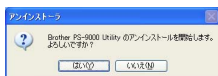
- PS-9000のRARP機能を利用するときは、ネットワーク管理者にご相談してください。
- RARPサーバからPS-9000に割り当てられるIPアドレスが変わると、印刷ができなくなります。PS-9000のIPアドレスは固定して使用することを推奨します。

ソフトを削除する

本製品を使用しなくなった場合は、ソフトを削除（アンインストール）します。

- 1 [スタート]メニュー→[すべてのプログラム*]→[Brother PS-9000 Utility]を選択し、 **アンインストール** をクリックします。（*Windows® XP 以外では「プログラム」）

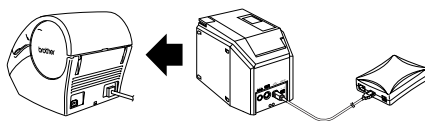
→ [アンインストーラ] 画面が表示されます。



- 2 [はい] をクリックします。
アンインストールが完了します。

別の P-touch で使用するには

現在、PS-9000に接続して使用中のP-touchを別モデルのP-touchに付け替える場合は、Brother PS-9000 Utility をパソコンから削除（アンインストール）して、PS-9000を工場出荷時の設定に戻し、再度始めからセットアップを行ってください。



- 1 Brother PS-9000 Utilityをアンインストールします。
（「2 Windows® 環境で使用する」 - 「ソフトを削除する」を参照してください。）
- 2 PS-9000を工場出荷時の設定に戻します。
（「1 PS-9000について」 - 「各部の名称と働き」をご参照ください。）
- 3 PS-9000のセットアップを行います。
（「2 Windows® 環境で使用する」 - 「PS-9000の設定①」を参照してください。）

3 Web ブラウザを使用する

Web ブラウザを使用する	28
製品をホームページで管理する	29

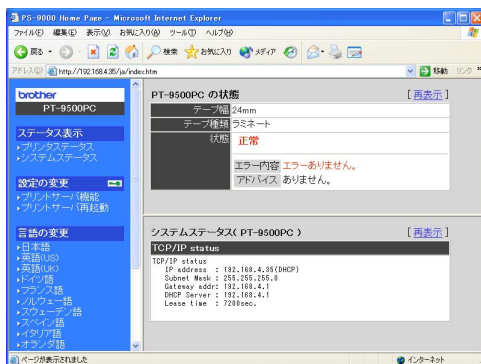
Web ブラウザを使用する

この章では、Web ブラウザを使用して PS-9000 にアクセスする方法について説明します。PS-9000 はホームページを内蔵しており、Web ブラウザを使用して PS-9000 の設定および PS-9000 や P-touch のステータスを確認することができます。

製品のホームページを表示する

1 PS-9000 に設定された IP アドレスを Web ブラウザに入力してください。

例：IP アドレスが 192.168.40.112 の場合 → <http://192.168.40.112/>



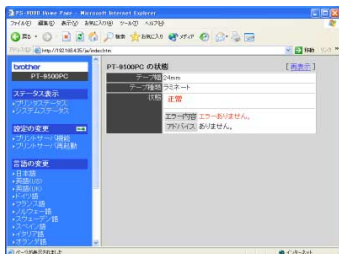
参考

- Web ブラウザは、Internet Explorer 4.01 SP2 以降、および Netscape Navigator 4.0 以降のバージョンを推奨します。その他のブラウザをご使用になる場合、HTTP 1.0 (RFC 1945) と HTML 2.0 (RFC 1866) に対応している必要があります。
- ご利用になる製品や Web ブラウザによって一部表示が異なる場合があります。
- Web ブラウザを利用する場合、PS-9000 に IP アドレスが設定されている必要があります。

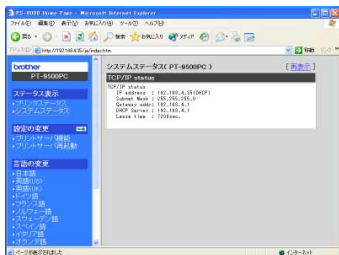
製品をホームページで管理する

■ ステータス表示

PS-9000が接続されたP-touchのプリンタステータス、システム情報を参照することができます。



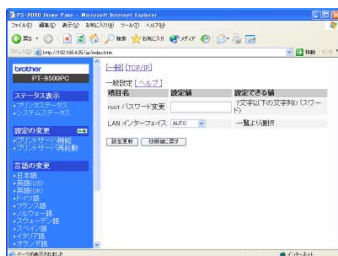
(プリンタステータス)



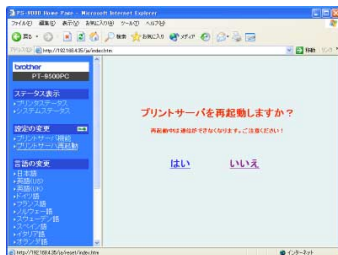
(システム情報)

■ 設定の変更

PS-9000の各設定項目（一般設定・TCP/IP設定）の設定や、PS-9000の再起動を行うことができます。設定を変更するときは、ユーザ名（root）とパスワードを入力する必要があります。PS-9000のセットアップ後は、管理者以外が簡単に設定を変更できなくするためにパスワードを設定することを勧めます。（初期状態では、ユーザ名は「root」、パスワードは設定されていません。）



(PS-9000 の設定画面)



(PS-9000 の再起動を行う画面)

- プリントサーバにエラーの印刷ジョブが残っている場合、PS-9000を再起動することで、ジョブをリセットすることができます。

4 Q&A

Q&A	31
故障かな、と思ったら	33

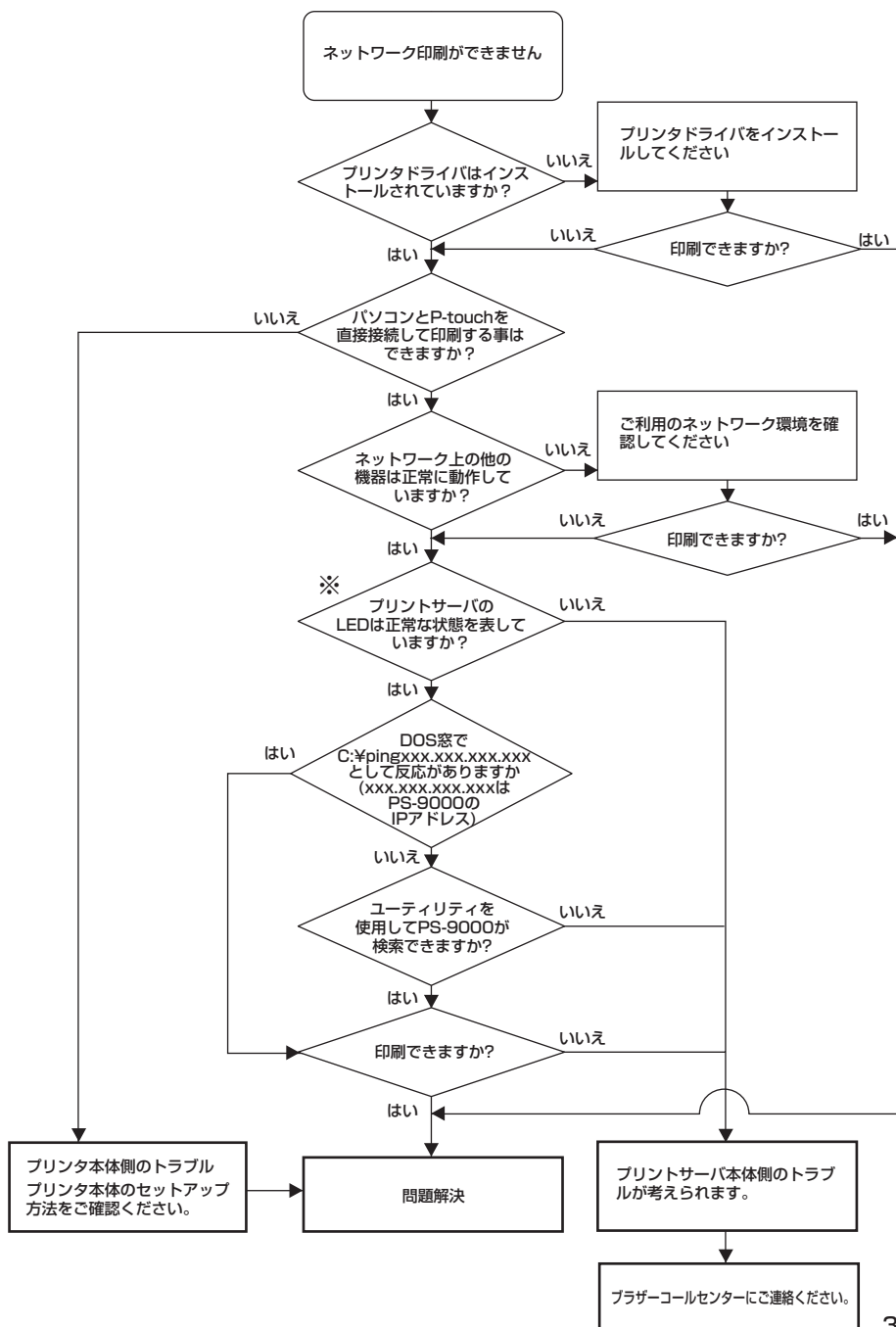
Q&A

この章では PS-9000 の導入時に想定される障害とその解決法を示します。

症状	原因	対処
CD-ROM を挿入してもメニューが起動しません	お使いのパソコンが Autorun に対応していない場合は、CD-ROM をセットしてもメニュー画面が表示されません。	CD-ROM をセットし、ルートディレクトリ（お使いのパソコンの CD-ROM ドライブが D ドライブなら、D:\）にある [autorun.exe] を直接実行してください。
設定ツール（Brother PS-9000 Utility）で検索を行っても PS-9000 が見つかりません	PS-9000 の LINK LED が点灯しているか確認し、LINK LED が点灯していない場合は PS-9000 が正しく接続されていない可能性があります。	下記内容を確認し、PS-9000 を工場出荷設定に戻してから PS-9000 の再設定を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ○ PS-9000 に電源は入っていますか？ ○ ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？ ○ ネットワークケーブルは断線していませんか？ ○ 稼動している PS-9000 と接続イーサネットハブ（HUB）の LINK LED が点灯していますか？ ○ イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？
	TCP/IP の通信に制限がかかっていると、検索にかからない場合があります。	パーソナルファイアウォールが有効になっている場合は無効にしてください。TCP/IP のフィルタリングで制限をかけている場合はその制限をはずしてください。
印刷が行えません	PS-9000 の LINK LED が点灯しているか確認し、LINK LED が点灯していない場合は PS-9000 が正しく接続されていない可能性があります。	下記内容を確認し、PS-9000 を工場出荷設定に戻してから PS-9000 の再設定を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ○ PS-9000 に電源は入っていますか？ ○ ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？ ○ ネットワークケーブルは断線していませんか？ ○ 稼動している PS-9000 と接続イーサネットハブ（HUB）の LINK LED が点灯していますか？ ○ イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？ ○ PS-9000 と P-touch が正しく接続されていますか？ ○ USB ケーブルが正しく接続されていますか？
	TCP/IP プロトコルを使用している場合、PS-9000 に割り当てた IP アドレスに、ping を使って、応答があるかを確認してください。ping による応答がない場合、IP アドレスが正しく設定されていない可能性があります。	PS-9000 を工場出荷設定に戻して、再度 IP アドレスの設定を行ってください。 例) Windows® 98/98SE の MS-DOS で Ping を実行する場合 「スタート」-「プログラム」-「MS-DOS プロンプト」で、 PingXXX.XXX.XXX.XXX を実行すると下記内容が表示されます。 XXX.XXX.XXX.XXX は PS-9000 の IP アドレスです。 (Ping に応答がある場合) Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253 Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253 Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253 Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253 (Ping に応答がない場合) Request timed out. Request timed out. Request timed out. Request timed out.

症状	原因	対処
印刷が行えません	ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバまたはRARPサーバが存在していると、IPアドレスの自動割当を行うので、PS-9000に設定したIPアドレスが、サーバに書き換えられている可能性があります。	サーバにPS-9000のIPアドレスを割り当てられないように、サーバが存在しないローカルな環境を作成して、PS-9000のIPアドレス設定を行ってください。IPアドレス設定時に「IPアドレスを自動的に取得」のチェックボックスは外してください。
	お使いのパソコンとPS-9000が同一セグメント内に無い場合、PS-9000にサブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定を行う必要があります。	設定ツールBrother PS-9000 Utilityにてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく行われているかを確認してください。
		PS-9000のプリンタポート名を確認してください。PS-9000のポート名は、任意のポート名の後に「(PTLAN xxxxxx: P-touch TCP Port)」と記されています。
印刷を行うとダイヤルアップが起動する	OSの仕様により、オートダイヤルを行う設定になっている場合に起こります。	PS-9000を使用する場合は、オートダイヤルを無効に設定してください。また、オートダイヤルを無効にできない場合は、ダイヤルアップ画面を「キャンセル」することで印刷が開始されます
印刷中にエラーが発生する	他の人の印刷が、テープ幅エラーやテープ切れで止まっている場合、エラーが解除されるまで印刷が出来ません。	他の人の印刷を終了させて再度印刷を行ってください。もしくは、WebブラウザよりPS-9000を再起動してから再度印刷を行ってください。
PS-9000でLPR印刷が行えません	一部のP-touchでは、LPR印刷機能をご利用になれない場合があります。	P-touch 9300pc では、LPR印刷機能を使わず、各クライアントにPS-9000用の印刷ソフトをインストールしてお使いください。
P-touch Editor 4またはQuick Editorでテープ幅を認識しません	P-touch 9500pcをPS-9000に接続してお使いの場合は、P-touch Editor4またはQuick Editorのテープ幅認識機能は働きません。(P-touch 9300pcにはテープ幅認識機能はありません。)	テープ幅を手動で設定してください。
PS-9000を工場出荷設定に戻せますか		設定ツールBrother PS-9000 Utilityから工場出荷設定に戻すことができます。 Brother PS-9000 Utilityの「PS-9000設定」画面から、PS-9000を選択し、「工場出荷設定に戻す」をクリックしてください。また、プッシュスイッチを操作することで工場出荷設定に戻すことができます。プッシュスイッチを操作して工場出荷設定に戻す場合は、「1 PS-9000について」-「各部の名称と働き」をご参照ください。

故障かな、と思ったら



※ LED について（「1.PS-9000 について」 - 「各部の名称と働き」 をご参照ください。）

● LINK LED（緑）（2 個）

正常に LAN 接続がおこなわれているときに点灯します。

100BASE-TX に対応した製品に関しては、どちらの LED が点灯しているかにより、接続している LAN I/F が 10BASE-T か 100BASE-TX のどちらか確認できます。

● STATUS LED（橙）

通信が行われているときに点滅します。通信中は不定期に点滅します。

LED が異常な状態を表している場合、設定ユーティリティを起動しているパソコンから PS-9000 までの接続ケーブルや接続機器が正常に動作していない可能性があります。（ハブやルータ等の電源ランプ、リンクを示すランプなどが正常な状態であることを確認してください。）正常に動作していない場合は電源ケーブル、接続ケーブル、接続機器などの交換を行って再度確認してください。

付録

注意

- Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® 2000 Pro、Microsoft® Windows® XP をご利用の場合、PS-9000 の設定を行うには Administrator の権限が必要です。

Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® 2000 Pro、	
Microsoft® Windows® XP の LPR 印刷機能を使用して印刷する	36
PS-9000 の設定項目	44

Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® 2000 Pro、Microsoft® Windows® XP の LPR 印刷機能を使用して印刷する

PS-9000 を Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® 2000 Pro、Microsoft® Windows® XP の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う時の設定手順について説明します。

参考

- PT-9200DX では、LPR 印刷機能は使用できません。

Microsoft® Windows NT® 4.0 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う (P-touch 9500pc のみ)

参考

- LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は、LPR Port を追加する必要があります。「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「ネットワーク」を開き、「サービス」を選択して [追加] ボタンをクリックしてください。「Microsoft TCP/IP 印刷」を選択して [OK] ボタンをクリックすると、コンポーネントがインストールされますので、指示に従って再起動してください。

- 1 「スタート」-「設定」-「プリンタ」を開き、「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。

- 2 下の画面が表示されますので、「このコンピュータ」を選択し [次へ] ボタンをクリックしてください。

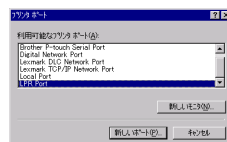


- 3 下の画面が表示されますので、[ポートの追加] ボタンをクリックしてください。

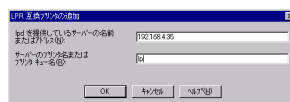


- 出力ポートの作成が完了している場合は、「利用可能なポート」の一覧から作成したポートを選択し、6. へ進んでください。

- 4 「利用可能なプリンタポート」の一覧から「LPR Port」を選択し、[新しいポート] ボタンをクリックしてください。



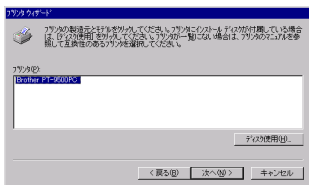
- 5 「lpdを提供しているサーバーの名前またはアドレス」にPS-9000に設定したIPアドレスを、「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」には「lp」を入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。



- 6 「利用可能なポート」の一覧内から、作成したポートにチェックを入れ、[次へ] ボタンをクリックしてください。



- 7 プリンタの追加ウィザード画面で、ご利用になる P-touch を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



- 8 「既存のドライバを使う」画面が表示された場合は、現在のドライバを使うか、新しいドライバに置き換えるか選択して [次へ] ボタンをクリックしてください。



- 9 「プリンタ名」では、Microsoft® Windows NT® 4.0 で使用する P-touch のプリンタ名の登録を行います。必要に応じて任意の名前を入力してください。

また、このプリンタを通常使うプリンタとするか否かを選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



- 10 「プリンタの共有」では、ご利用状況に合わせて「共有する」「共有しない」を選択してください。共有する場合は、任意の共有名を入力してください。入力後、[次へ] ボタンをクリックしてください。



- 11 「テストページの印刷」では「いいえ」にチェックを入れ、[完了] ボタンをクリックしてください。

プリンタのアイコンが追加されれば設定完了です。



- 12 「プリンタのプロパティ」- 「ポート」タブの「双方向サポートを有効にする」のチェックを外し、「デバイスの設定」タブのプリンタモニタを「無効」にしてから印刷してください。



Microsoft® Windows® 2000 Pro の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う

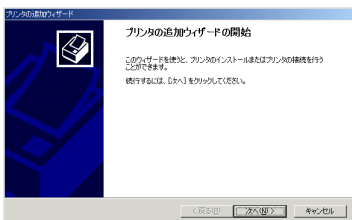
参考

- LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」を開き [Windows® コンポーネントの追加と削除] をクリックします。「Windows® コンポーネントウィザード」を表示させ、「コンポーネント」-「その他のネットワークファイルと印刷サービス」-「詳細」-「UNIX 用印刷サービス」を選択し [OK] ボタンを押します。次へ進み「Windows® コンポーネントウィザード」が表示され、コンポーネントの追加が終わりましたら [完了] ボタンを押してください。これで LPR port の追加は完了です。

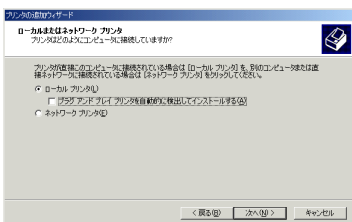
- 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「プリンタ」を開き、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックしてください。

プリンタの追加ウィザードが起動します。

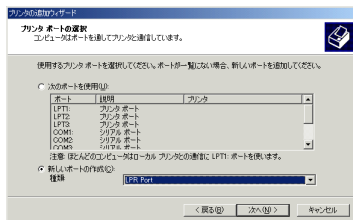
- 2 →「次へ」ボタンをクリックしてください。



- 3 プリンタの接続は「ローカルプリンタ」を選択します。「プラグアンドプレイプリンタを……」のチェックは外してください。

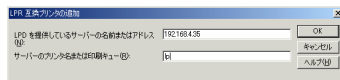


- 4 プリンタポートの選択では、「新しいポートの作成」にチェックを入れ、新規に出力ポートを作成します。種類は「LPR Port」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

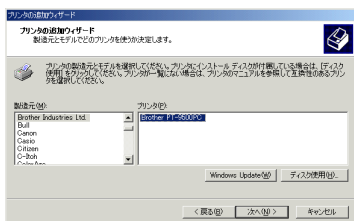


- 出力ポートの作成が完了している場合は、「次のポートを使用」の一覧から作成したポートを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

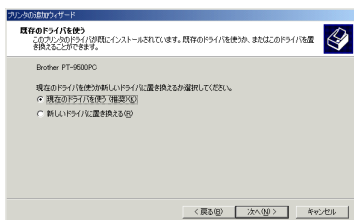
- 5 「LPR 互換プリンタの追加」で「LPD を提供しているサーバの名前またはアドレス」に PS-9000 に設定した IP アドレスを、「サーバのプリンタ名または印刷キュー」には「lp」を入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。



- 6 プリンタの追加ウィザード画面で、ご使用になるP-touchのドライバを選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。

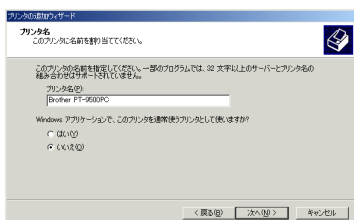


- 7 「既存のドライバを使う」画面が表示された場合は現在のドライバを使うか、新しいドライバに置き換えるか選択して[次へ] ボタンをクリックしてください。

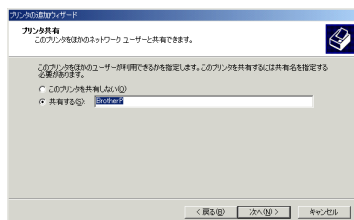


- 8 「プリンタ名」では Microsoft® Windows® 2000 Pro で使用する P-touch のプリンタ名の登録を行います。必要に応じて任意の名前を入力してください。

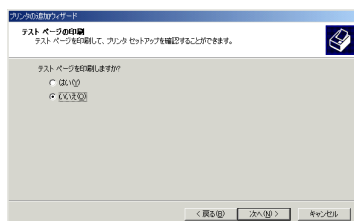
また、このプリンタを通常使うプリンタとする、では「いいえ」を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



- 9 「プリンタの共有」では、ご利用状況に合わせて「共有する」「共有しない」を選択します。共有する場合は、任意の共有名を入力してください。入力後、[次へ] ボタンをクリックしてください。

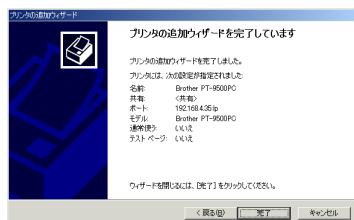


- 10 「テストページの印刷」では「いいえ」にチェックを入れ、[次へ] ボタンをクリックします。

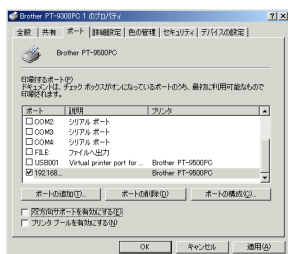


- 11 設定内容が表示されますので、間違いがなければ[完了] ボタンをクリックしてください。

プリンタのアイコンが追加されれば設定完了です。



- 12 「プリンタのプロパティ」-「ポート」タブの「双方向サポートを有効にする」のチェックを外し、「デバイスの設定」タブのプリンタモニタを「無効」にしてから印刷してください。

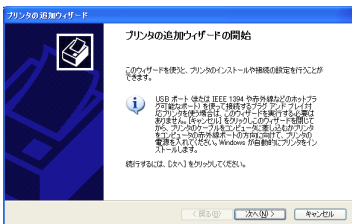


Microsoft® Windows® XP の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う

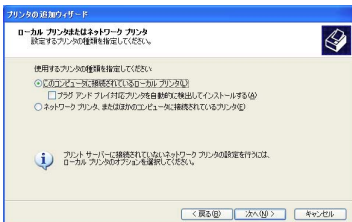
参考

- LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」を開き [Windows® コンポーネントの追加と削除] をクリックします。「Windows® コンポーネントウィザード」を表示させ、「コンポーネント」-「その他のネットワークファイルと印刷サービス」-「詳細」-「UNIX 用印刷サービス」を選択し [OK] ボタンを押します。次へ進み「Windows® コンポーネントウィザード」が表示され、コンポーネントの追加が終わりましたら [完了] ボタンを押してください。これで LPR port の追加は完了です。

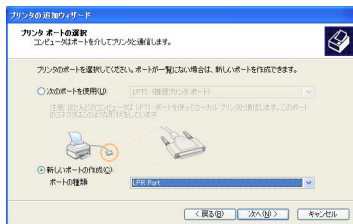
- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタとその他のハードウェア」を開き、「プリンタを追加する」をクリックしてください。プリンタの追加ウィザードが起動します。



- 2 設定するプリンタの種類は「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択します。「プラグアンドプレイ対応プリンタを……」のチェックは外してください。

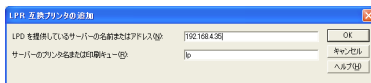


- 3 プリンタポートの選択では、「新しいポートの作成」にチェックを入れ、新規に出力ポートを作成します。種類は「LPR Port」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

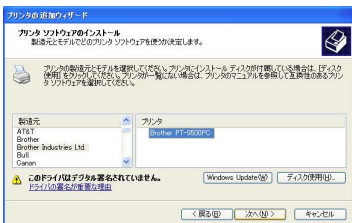


- 出力ポートの作成が完了している場合は、「次のポートを使用」の一覧から作成したポートを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

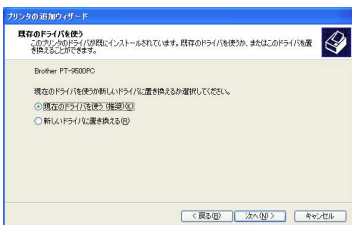
- 4 「LPR 互換プリンタの追加」で「LPD を提供しているサーバの名前またはアドレス」に PS-9000 に設定した IP アドレスを、「サーバのプリンタ名または印刷キュー」には「lp」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



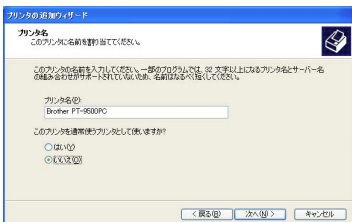
- 5 プリンタの追加ウィザード画面で、ご使用になるP-touchのドライバを選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



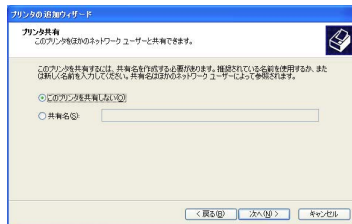
- 6 「既存のドライバを使う」画面が表示された場合は現在のドライバを使うか、新しいドライバに置き換えるか選択して[次へ] ボタンをクリックしてください。



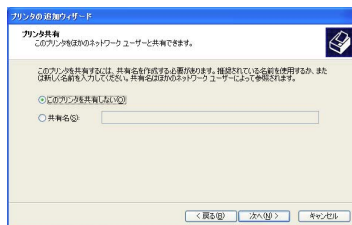
- 7 「プリンタ名」では Microsoft® Windows® XP で使用する P-touch のプリンタ名の登録を行います。必要に応じて任意の名前を入力してください。また、このプリンタを通常使うプリンタとするか否かを選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



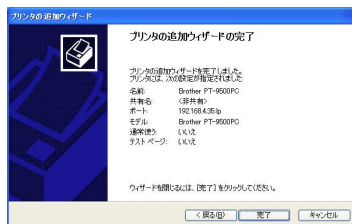
- 8 「プリンタの共有」画面が表示された場合は、「このプリンタを共有しない」を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



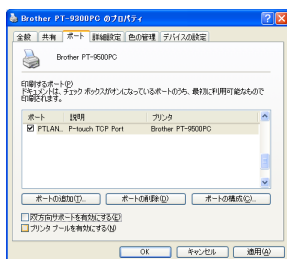
- 9 「テストページの印刷」では「いいえ」にチェックを入れ、[次へ] ボタンをクリックします。



- 10 設定内容が表示されますので、間違いがなければ [完了] ボタンをクリックしてください。プリンタのアイコンが追加されれば設定完了です。



- 11 「プリンタのプロパティ」-「ポート」タブの「双方向サポートを有効にする」のチェックを外し、「デバイスの設定」タブのプリンタモニタを「無効」にしてから印刷してください。



PS-9000 の設定項目

PS-9000 の設定項目について説明します。

General 関連

名称		工場出荷時の設定	説明
CD-ROM SetUP	Web ページ		
	LAN インターフェイス	AUTO	物理ネットワークの種別を設定します。通常はAUTOで使用してください。本製品の電源投入時に本製品が接続される HUB の LINK ランプが点灯しない場合は、この設定を接続 HUB のネットワーク種別に変更します。

TCP/IP 関連

名称		工場出荷時の設定	説明
CD-ROM SetUP	Web ページ		
IP アドレスを自動的に取得する	DHCP/BOOTP	ENABLE	DHCP/BOOTP プロトコルの動作を禁止／許可します。DHCP/BOOTP は起動時にDHCPサーバまたはBOOTPサーバより IP アドレスの取得を行うプロトコルです。PS-9000のIPアドレスをDHCP/BOOTP によって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定され、DHCP ないしはBOOTP サーバが稼動していなければなりません。PS-9000はDHCPとBOOTP を自動認識し、先に応答のあったIPアドレスを自分のアドレスとして採用します。
	RARP	ENABLE	RARPプロトコルの動作を禁止／許可します。RARPは起動時に RARP サーバより IP アドレスの取得を行うプロトコルです。PS-9000のIPアドレスを RARP によって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定され RARP サーバが稼動していなければなりません。
IP アドレス	IP アドレス	0.0.0.0	PS-9000のIPアドレスを設定します。設定値は、10進数「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で与えます。
サブネットマスク	サブネットマスク	0.0.0.0	PS-9000のサブネットマスクを設定します。設定値は、10進数「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で与えます。0.0.0.0を設定するとこの項目は無効になり、IPアドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイのIPアドレスを設定します。設定値は、10進数「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で与えます。ゲートウェイはPS-9000と同じサブネットワーク内に存在しなければなりません。0.0.0.0を設定するとこの項目は無効になります。